

「やまのこ」Q&A みなくち子どもの森の場合



Q1、「やまのこ」事業とは？

- A, 県内の小学4年生が対象の森林環境学習です。事業受け入れ施設「みなくち子どもの森」において自然体験や学習を行います。
- A, 施設で行う学習の計画、活動内容などは担当の先生方と施設側の専任指導員で相談しながら決定します。
- A, 施設での「やまのこ」学習は、子どもの森の指導者が中心になって進めます。

Q2, 森林環境学習とはどんなことをするの？

A, 学習内容は大きく4つのタイプに分けられます。

森に親しむ学習
森林ウォーキング・樹木や生物観察

森づくり体験学習
間伐体験など

森の恵み利用学習
丸太切り体験・木工工作など

森のレクチャー
森の働きについてのお話・実験など

*この中から学習のねらいなどに合わせてプログラムを選択していきます。

- A, 子どもの森での基本的な一日の流れです。
【午前】間伐体験、森歩き、水源地見学、森の保水実験など
【午後】丸太切り体験、木工工作、自然館内の見学など

Q3, どうやって事業を進めていくの

A, 事業の大まかな流れです。



- A, 実施に向けて打ち合わせと下見を行います。
【打ち合わせ】事業実施の6~4週間前に4年生担任の先生方と。
【下見】事業実施の1週間前に原則として引率の先生全員と。
*下見では本番のコースを実際に歩きます。

Q4, 実施にかかわる費用は？

- A, みなくち子どもの森での活動に関する備品や材料等は、施設側で用意します。
- A, 学校での事前・事後学習の経費やバス代等は県からの助成があります。
*詳しくは「実施の手引き」を参照してください。